**6項関係消防訓練「自主」チェックシート**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **対象物名** | **担当者** | **電話番号** |

★訓練を実施する前に、管轄消防署までご連絡ください。

訓練を実施した後に、この自主チェックシートを管轄消防署まで提出してください（ファックス可）

・中消防署　TEL0576-25-4888　 FAX0576-25-6135・北消防署　TEL0576-52-3519　 FAX0576-53-1036

・小坂分署　TEL0576-62-3536　 FAX0576-62-2467・南消防署　TEL0576-34-0119　 FAX0576-32-2137

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 火　　点 | |  | 実施者 |  | | |
| 想定時間 | | 昼　間　　　　夜　間 | | | 実施年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 火点構造 | 耐火・準耐火造（竪穴区画　有　無）　　　　木造　　　　　　地階（避難階） | | | | | |

※非該当項目には　□　を記入

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | **チェック項目** | **判　定** | | **不適理由** | |
| 1 | 自火報受信機の確認要領  （受信機有りの場合）　※3 | 適 | 不適 | 表示された箇所の呼称無し  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 2 | 現場確認要領 | 適 | 不適 | マスターキー等を忘れる  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 3 | 火災室の確認要領 | 適 | 不適 | 火点の確認なし  低い姿勢で確認  開けた扉の閉め忘れ  火災確認後「火事だ～」の声掛け無し（2回以上）  通報者へ現場状況の連絡なし  自火報電話による連絡後、ジャックを抜き忘れる  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 4 | 非常放送設備要領  （非常放送有りの場合） | 適 | 不適 | 確認放送をしない  火災放送をしない  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 5 | 初期消火要領  （消火器15秒、屋内消火栓30秒で模擬放射。初期消火失敗を想定） | 適 | 不適 | 初期消火なし  操作要領不適（消火器　屋内消火栓）  開けた扉の閉め忘れ  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 6 | 119通報要領 | 適 | 不適 | 通報なし  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 7 | 避難誘導要領  ※木造は全階、耐火・準耐火造は火災階及び直上階（竪穴区画無は火災階以上）の入居者を誘導　**※1** | 適 | 不適 | 一時避難場所等までの搬送なし　**※2**  未搬送の入居者有り  出火箇所に応じた避難口の施錠を解錠しない  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 8 | 迅速な行動  （火点確認～避難誘導完了まで） | 適 | 不適 | 7分以上かかる　※屋内消火栓使用の際は、＋1分  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 9 | 各消防用設備の復旧要領 | 適 | 不適 | 自火報　非常放送　火通　その他（　　　　　） | |
| 10 | 現場確認時、消火器等の携行 | 適 | 不適 | 消火器の不携行　懐中電灯の不携行 | |
| 11 | 誘導した部屋の共有 | 適 | 不適 | マグネット等で掲示し皆に共有。1人で誘導する場合は必要なし | |
| 12 | 一時避難場所の周知 | 適 | 不適 | 入居者へ一時避難場所を連絡しない | |
| 13 | 消防隊への報告 | 適 | 不適 | 出火場所・逃げ遅れ・誘導完了範囲　※マスターキーがあれば提出 | |
| 【備考】 | | | | |

**※1**地下で火災の場合は、地階全て及び地上１階を誘導（ただし、火点が避難階である場合は地上扱いとし誘導）

**※2**入居者は原則一時避難場所まで搬送する。一時避難場所とは、最終避難場所ではなく、消防隊到着までに

とりあえず安全であると思われる場所の事であり、次に例示する。

例）【耐火・準耐火→直下階（防火区画がある場合は防火区画外）】　【木造→屋外】　等

**※3**非常ベルを鳴らさなくても構いませんが、その場合は鳴っているものとして行動してください。